



KRICT

# 北九州地域における 栄養投与法と感染対策の現状

北九州市立八幡病院 感染制御室

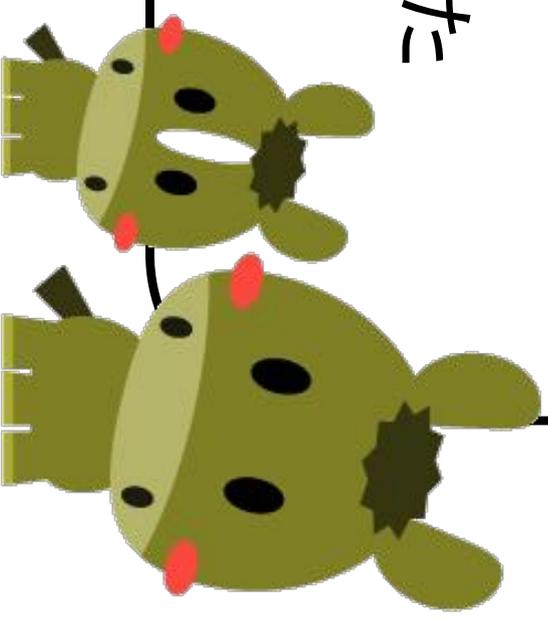
KRICT(北九州地域感染制御チーム)幹事

中川 祐子

KRICTカンファレンス参加ご施設にアンケートを実施

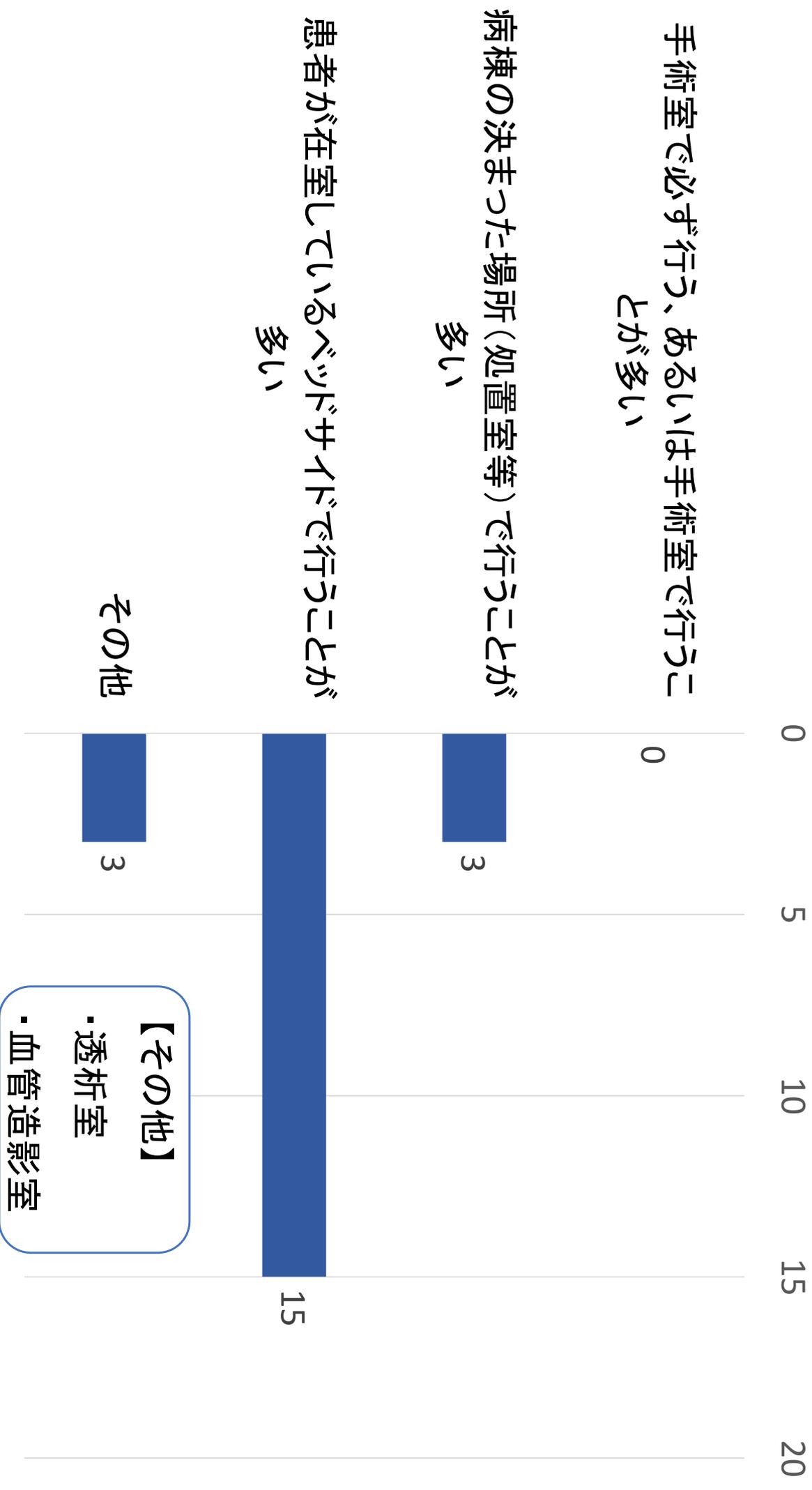
**22施設**より回答をいただきました

ご協力ありがとうございました



# 中心静脈カテーテル留置を行う場所について

N=21

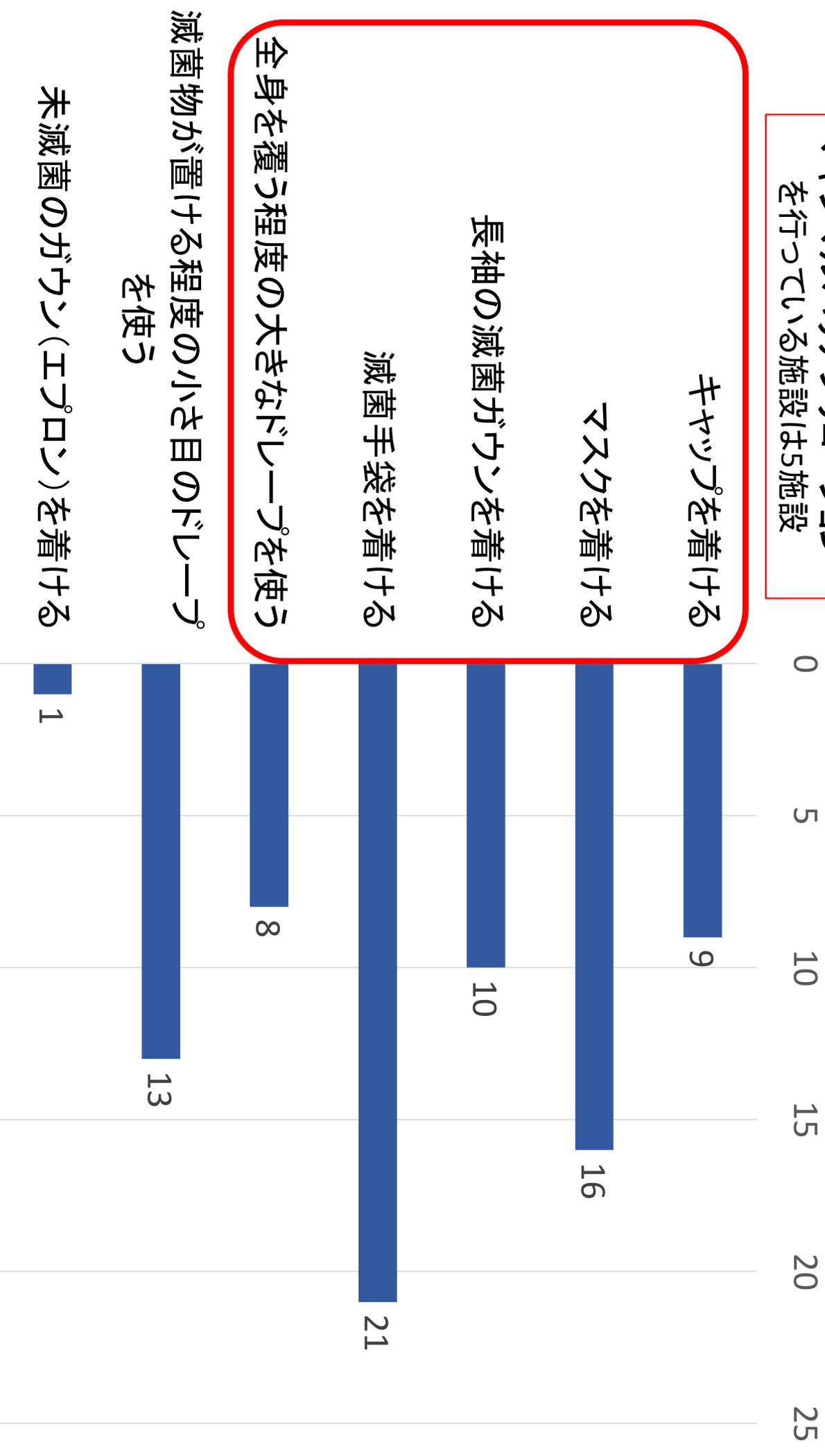


# カテーテル挿入時に行っている対策について

(複数回答)

N=21

マキシマルバリアプリコーション  
を行っている施設は5施設

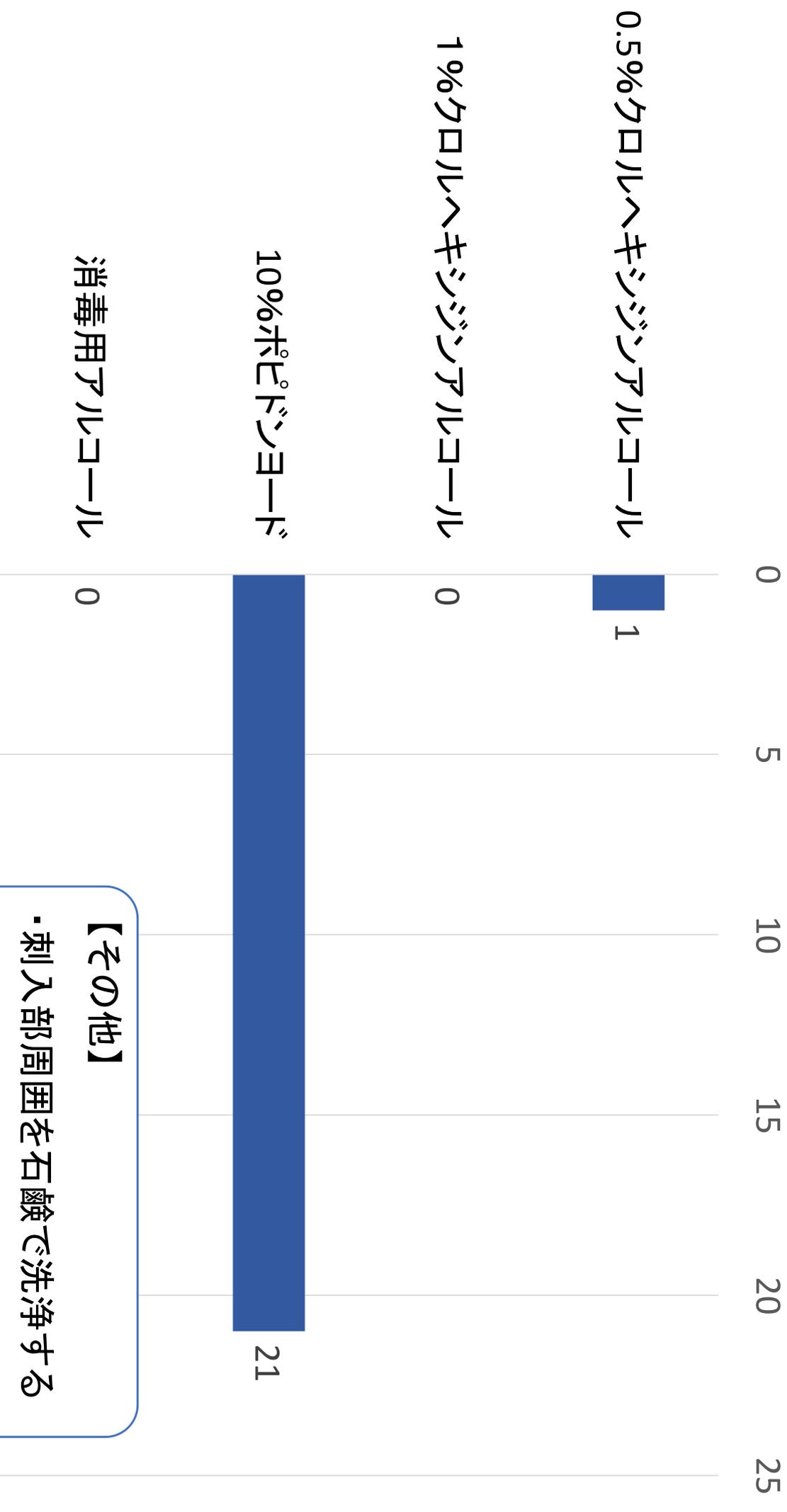


# 中心静脈カテーテル挿入時に使用する

## 皮膚の消毒薬

(複数回答)

N=21



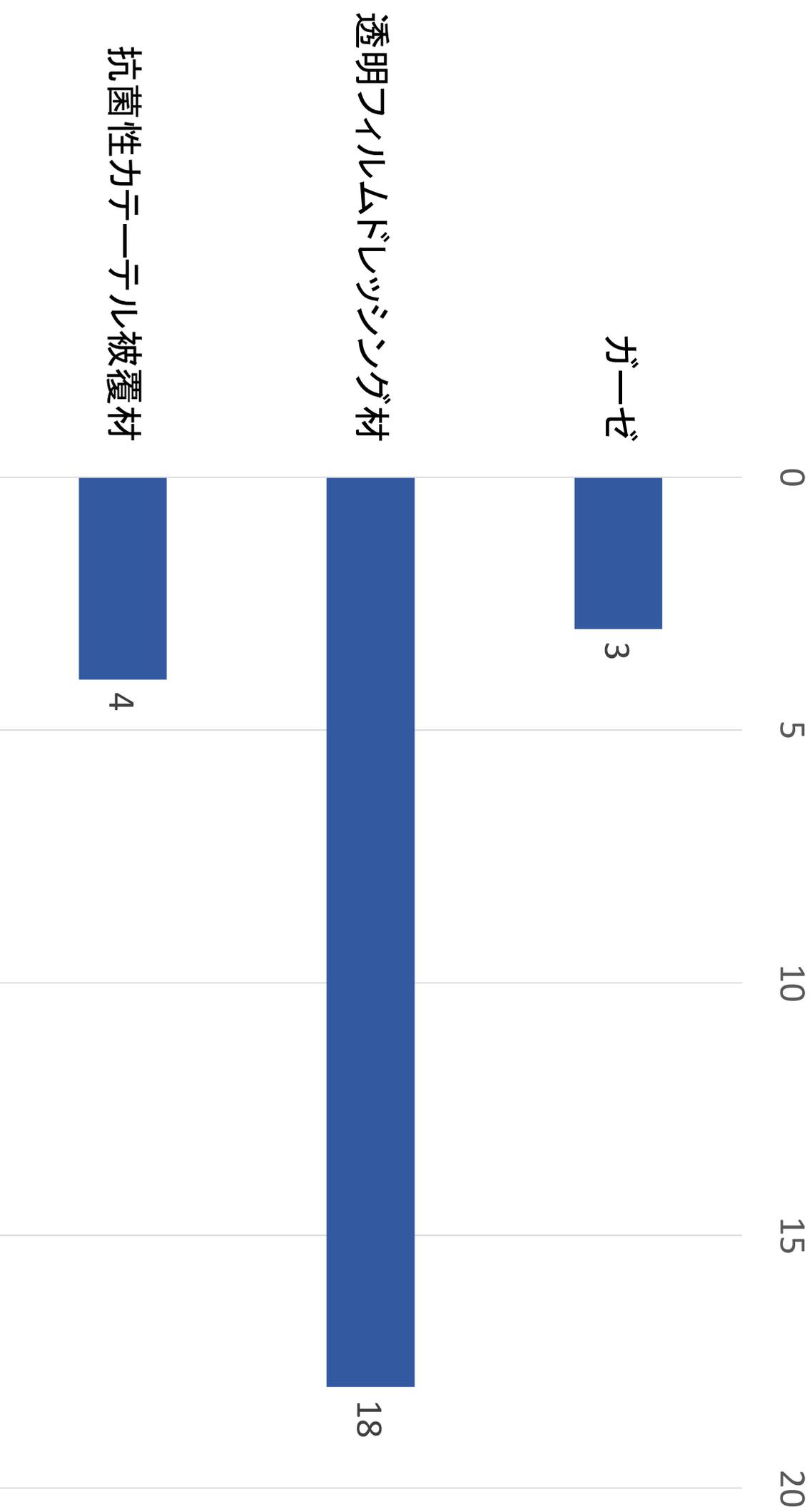
### 【その他】

- ・刺入部周囲を石鹸で洗浄する
- ・0.02%クロルヘキシジン

# カテーテル刺入部のドレッシング材について

(複数回答)

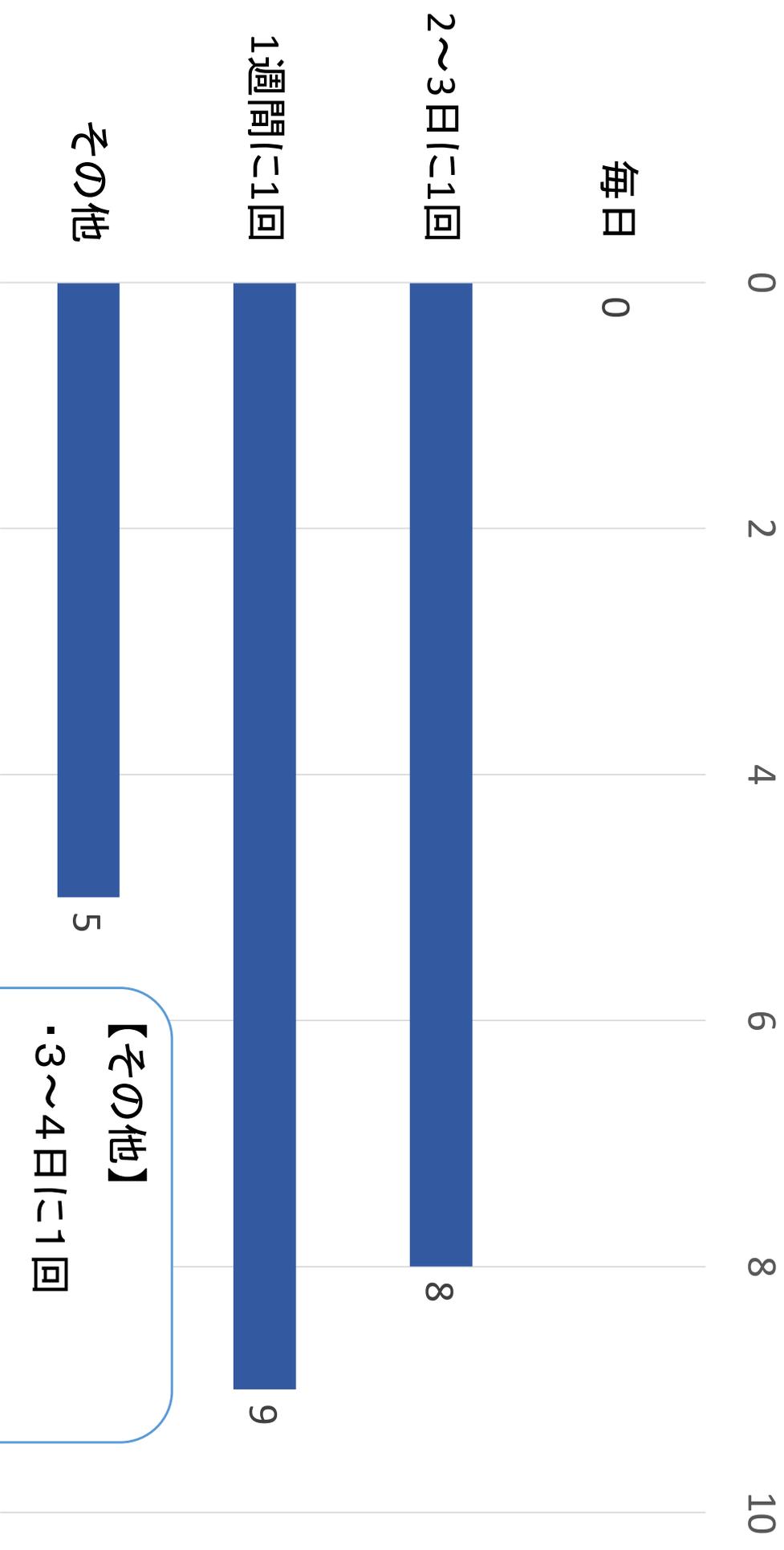
N=21



# トレッジング材の交換頻度について

(複数回答)

N=21

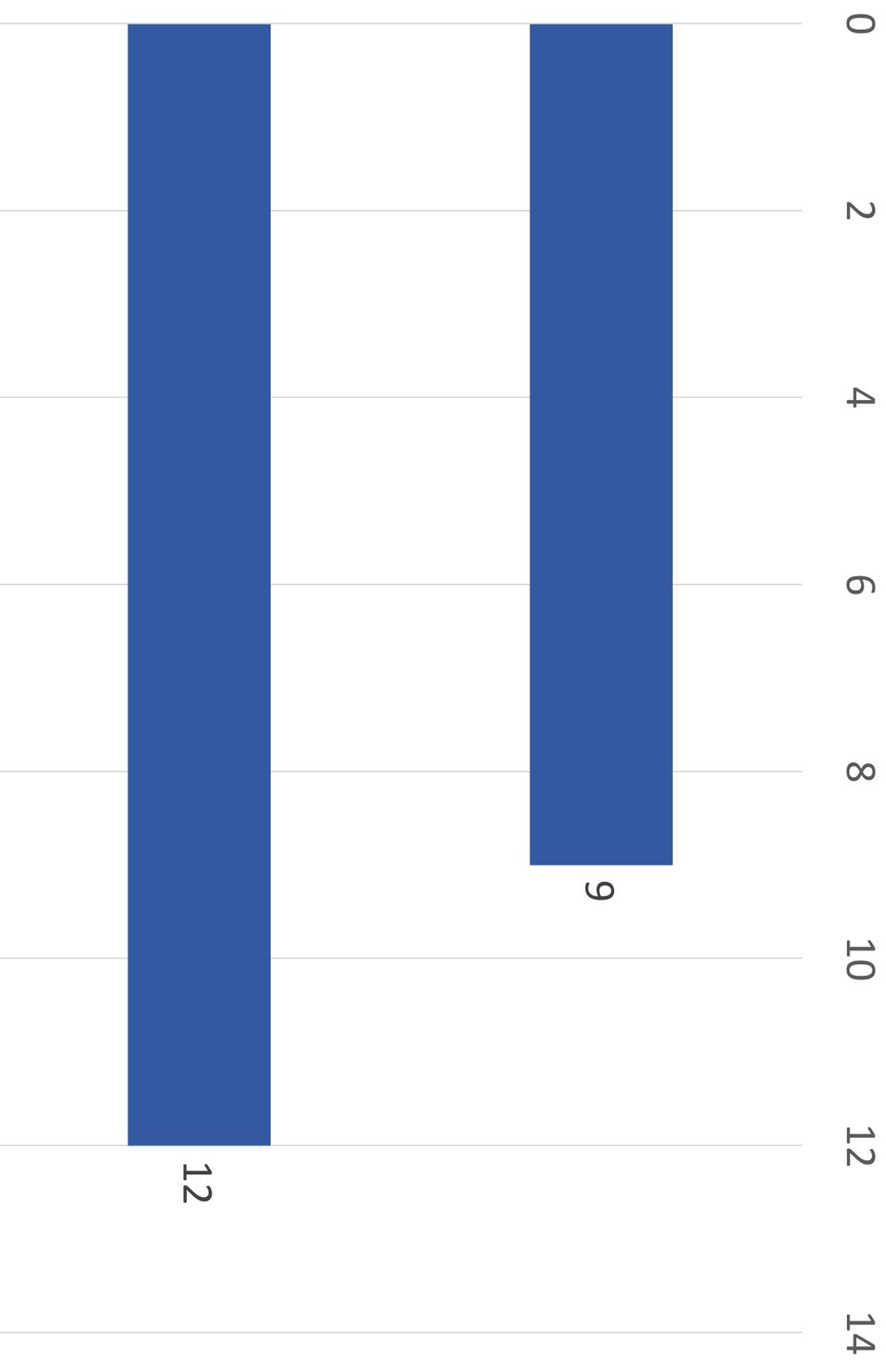


## 【その他】

- ・3〜4日に1回
- ・週に2回
- ・週に2回の入浴後

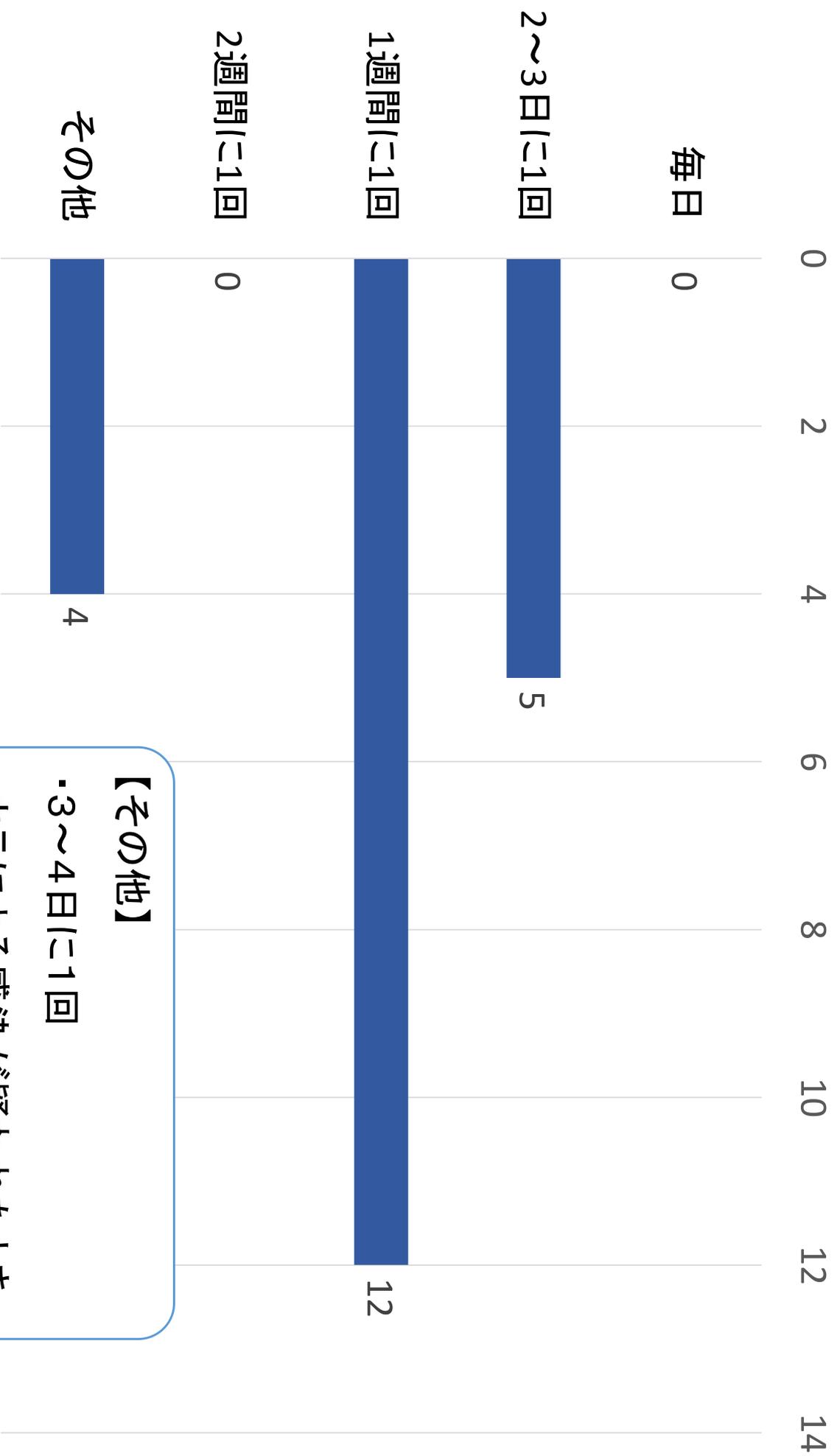
# 輸液ラインのフィルターについて

N=21



# 輸液ラインの交換頻度

N=21

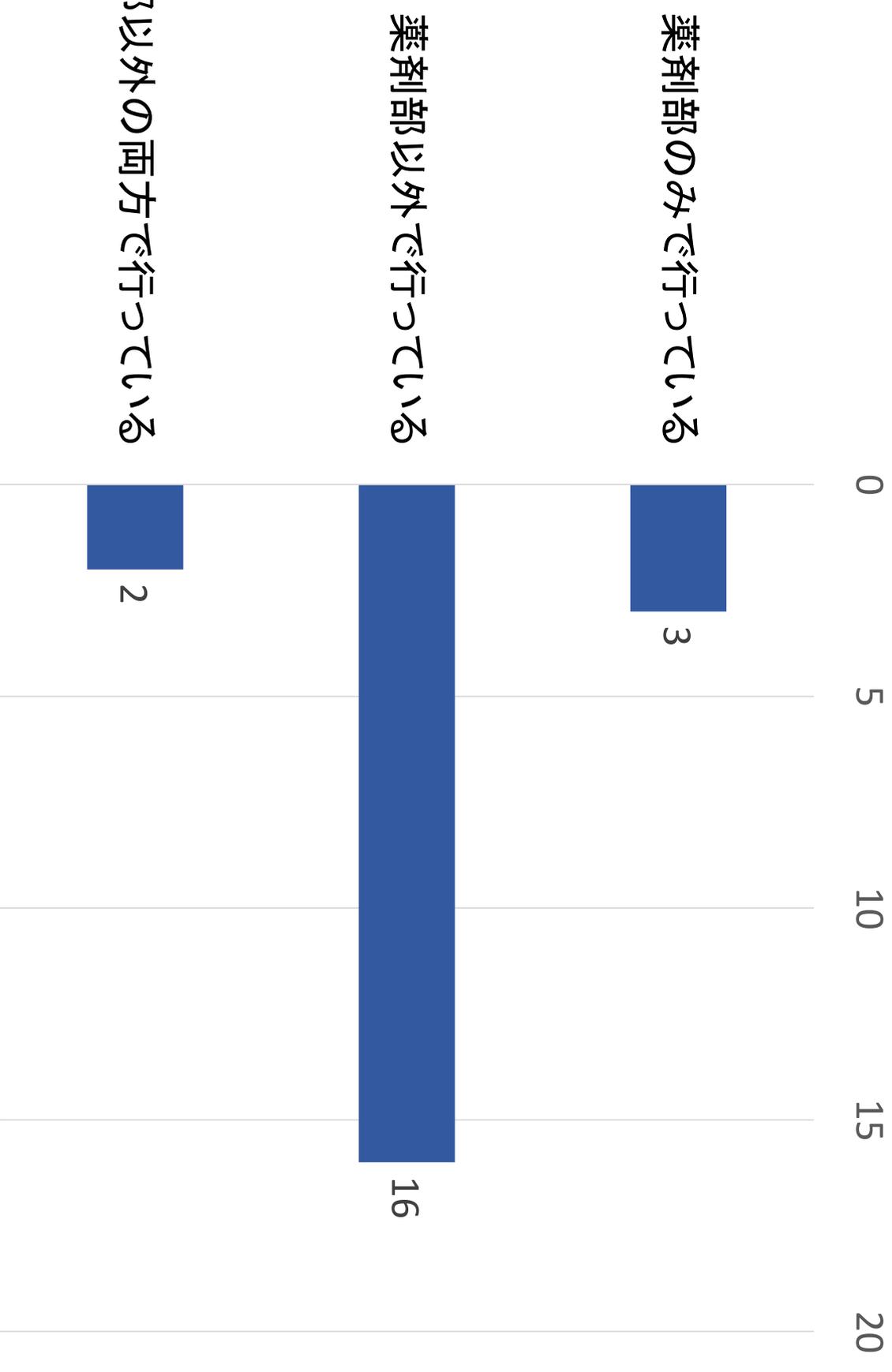


## 【その他】

- ・3~4日に1回
- ・カテによる感染が疑われたとき

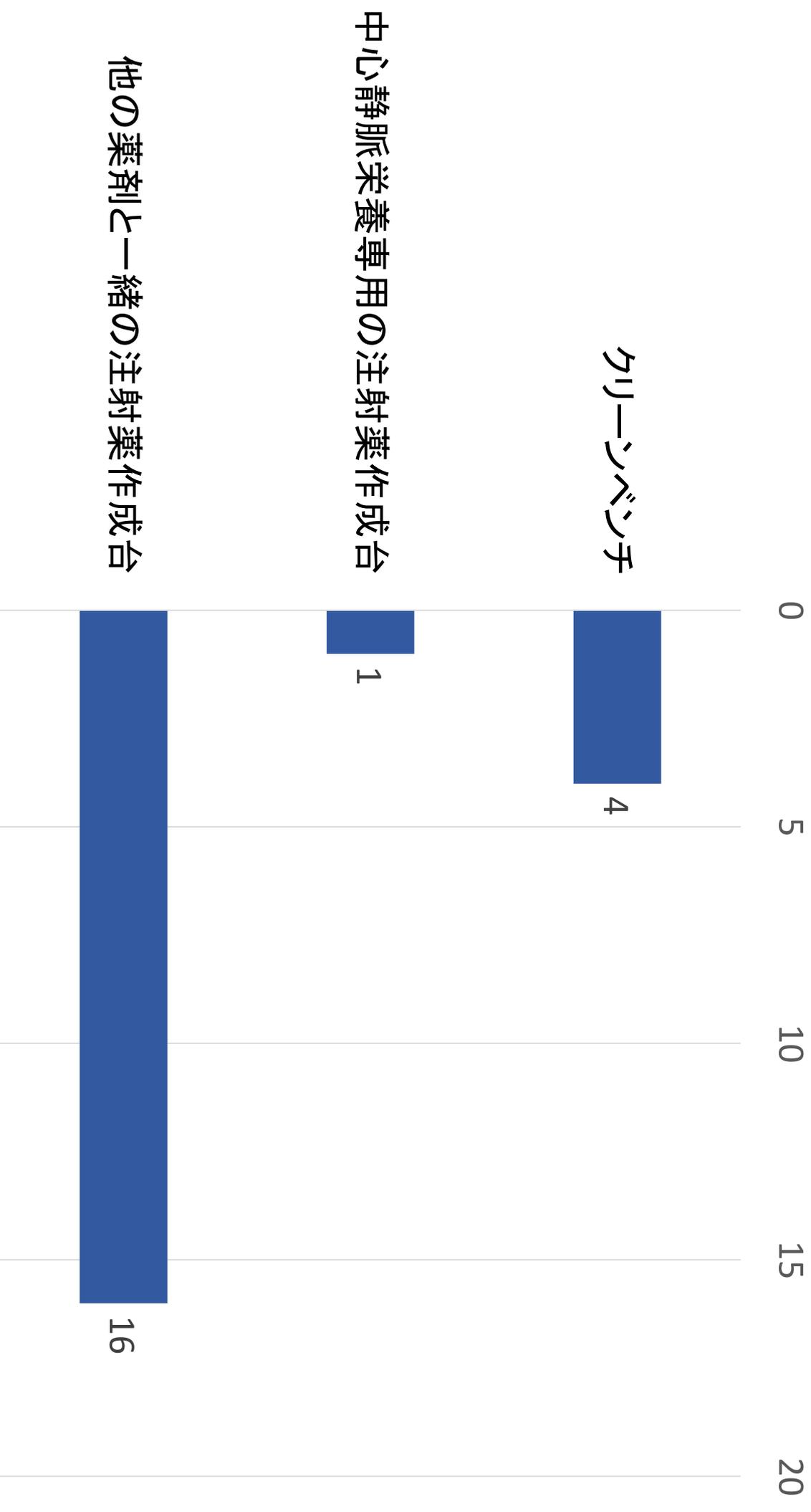
# 中心静脈栄養のミキシングを行う部署について

N=21



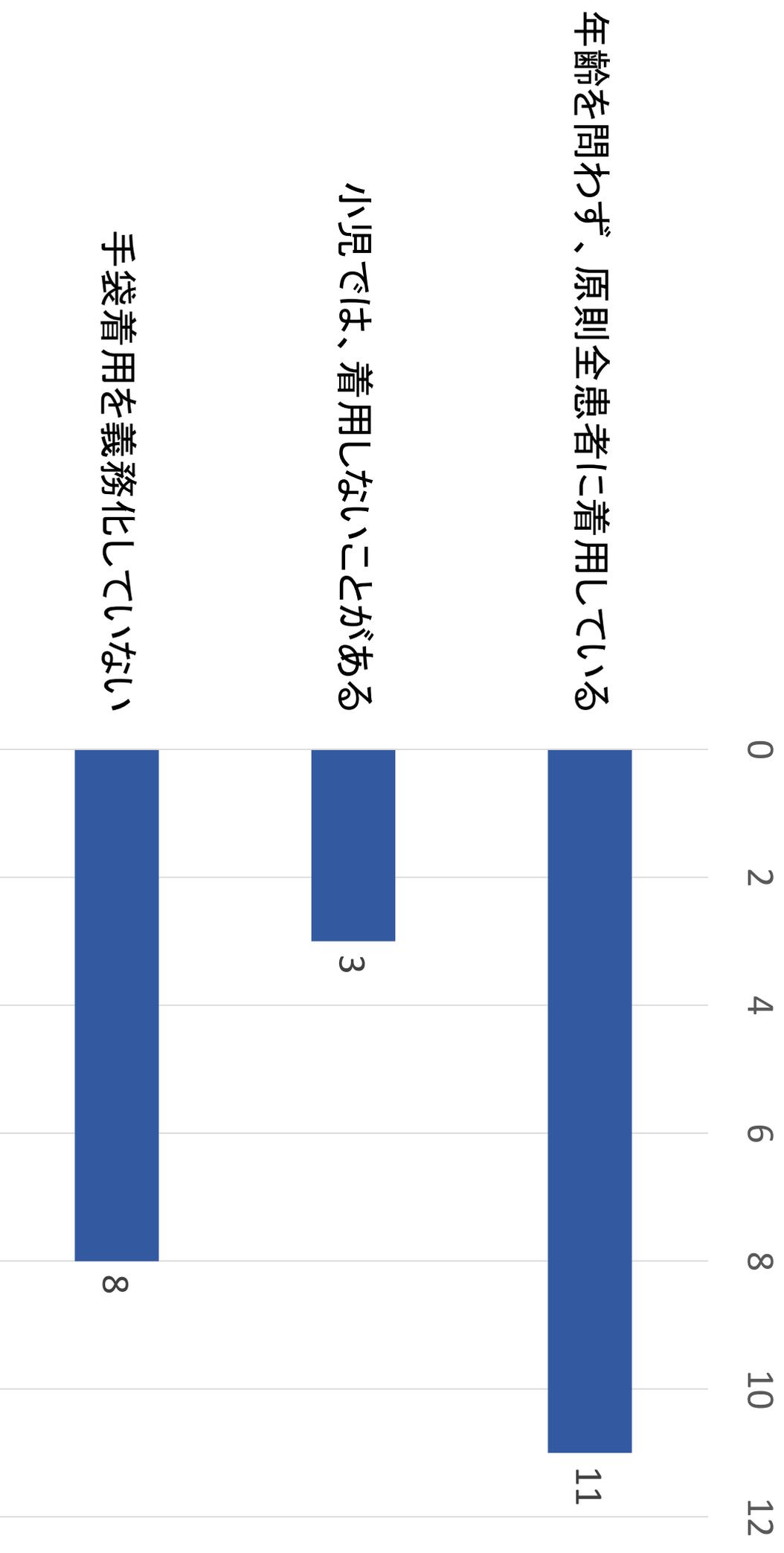
# ミキシングを行う場所について

N=21



# 末梢静脈刺入時に手袋(滅菌、未滅菌は問わない)を着用していますか

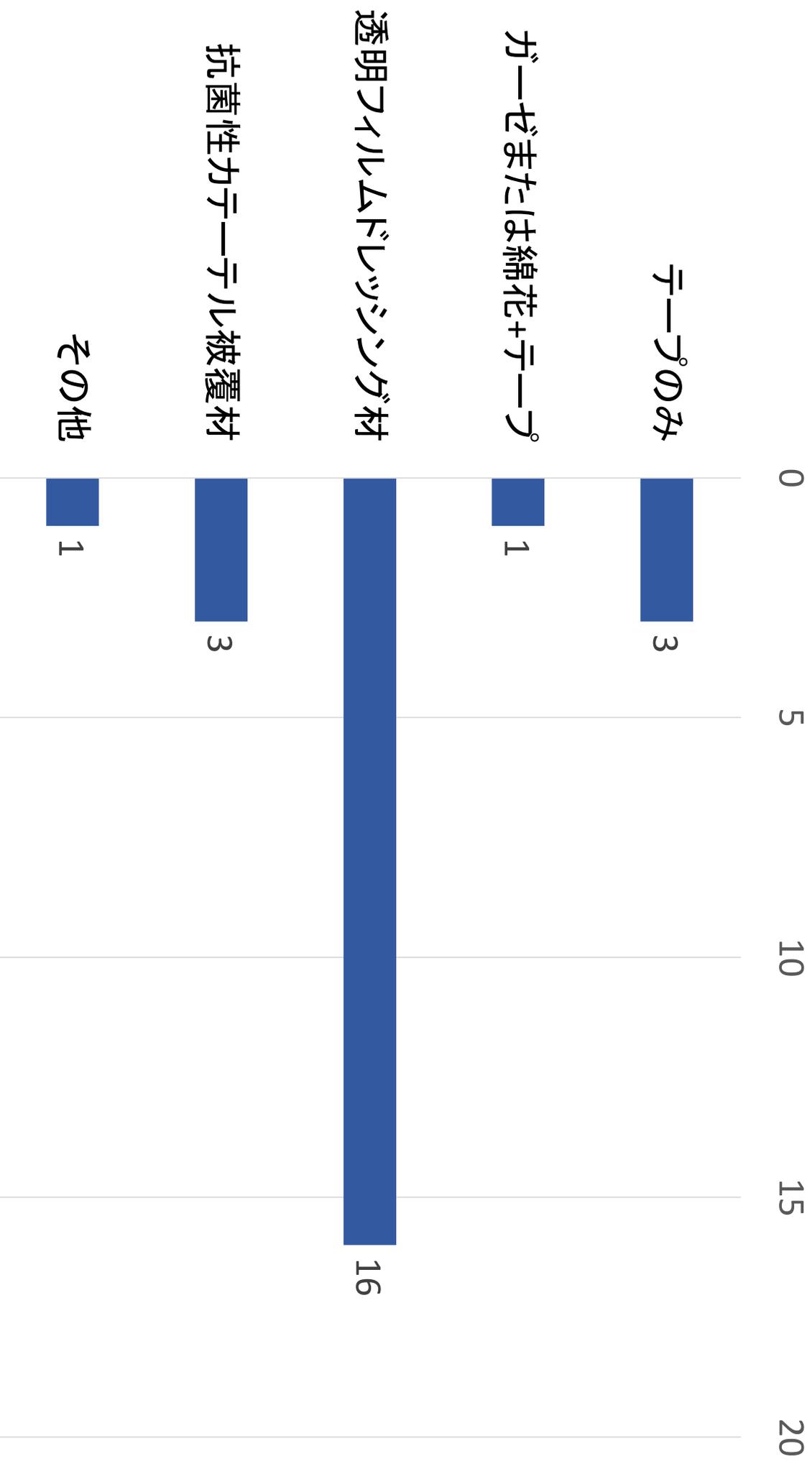
N=22



# 末梢静脈カテーテル刺入部のドレッシング材

(複数回答)

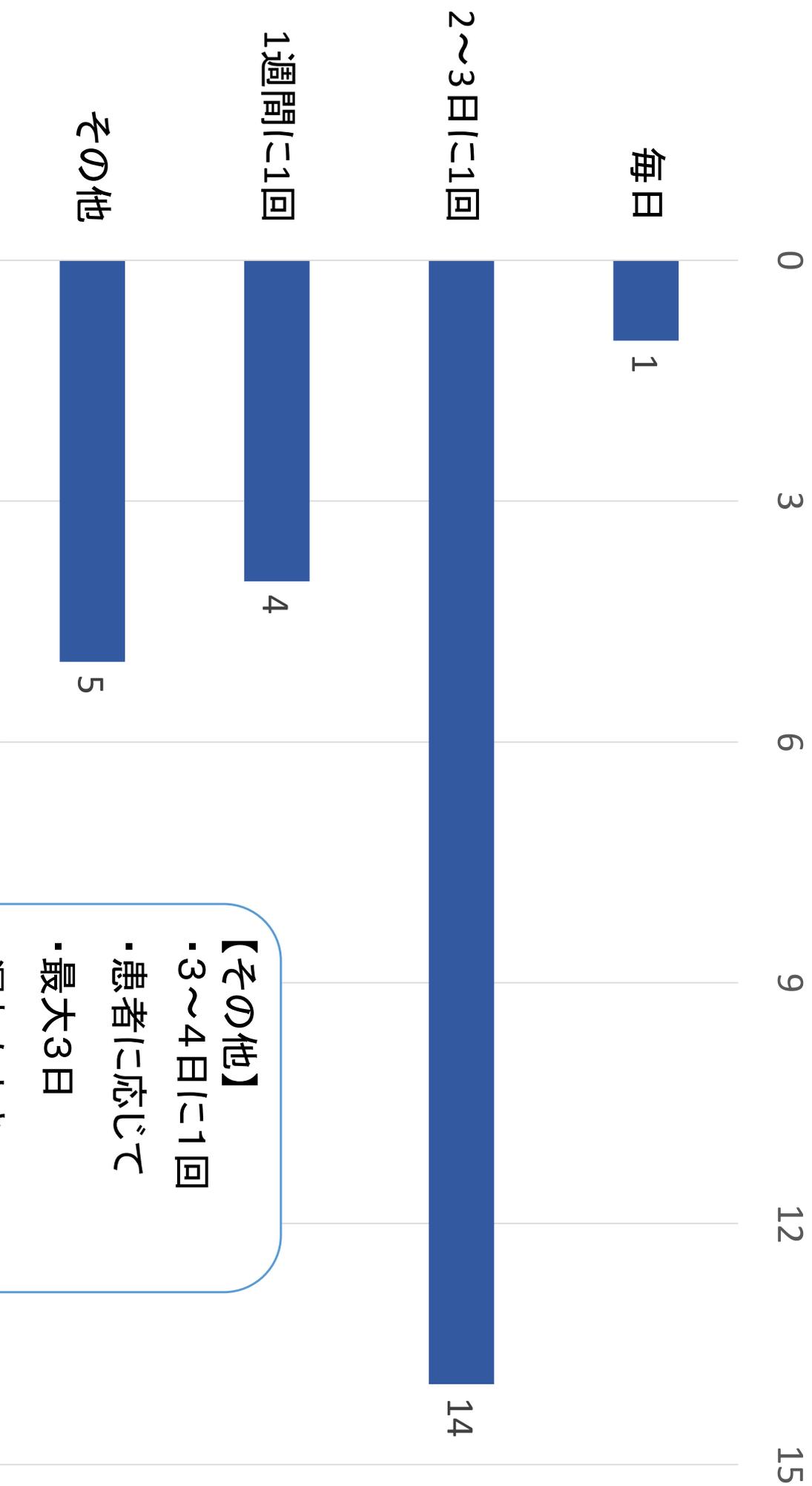
N=22



# 末梢静脈カテーテルの交換頻度について

(複数回答)

N=22



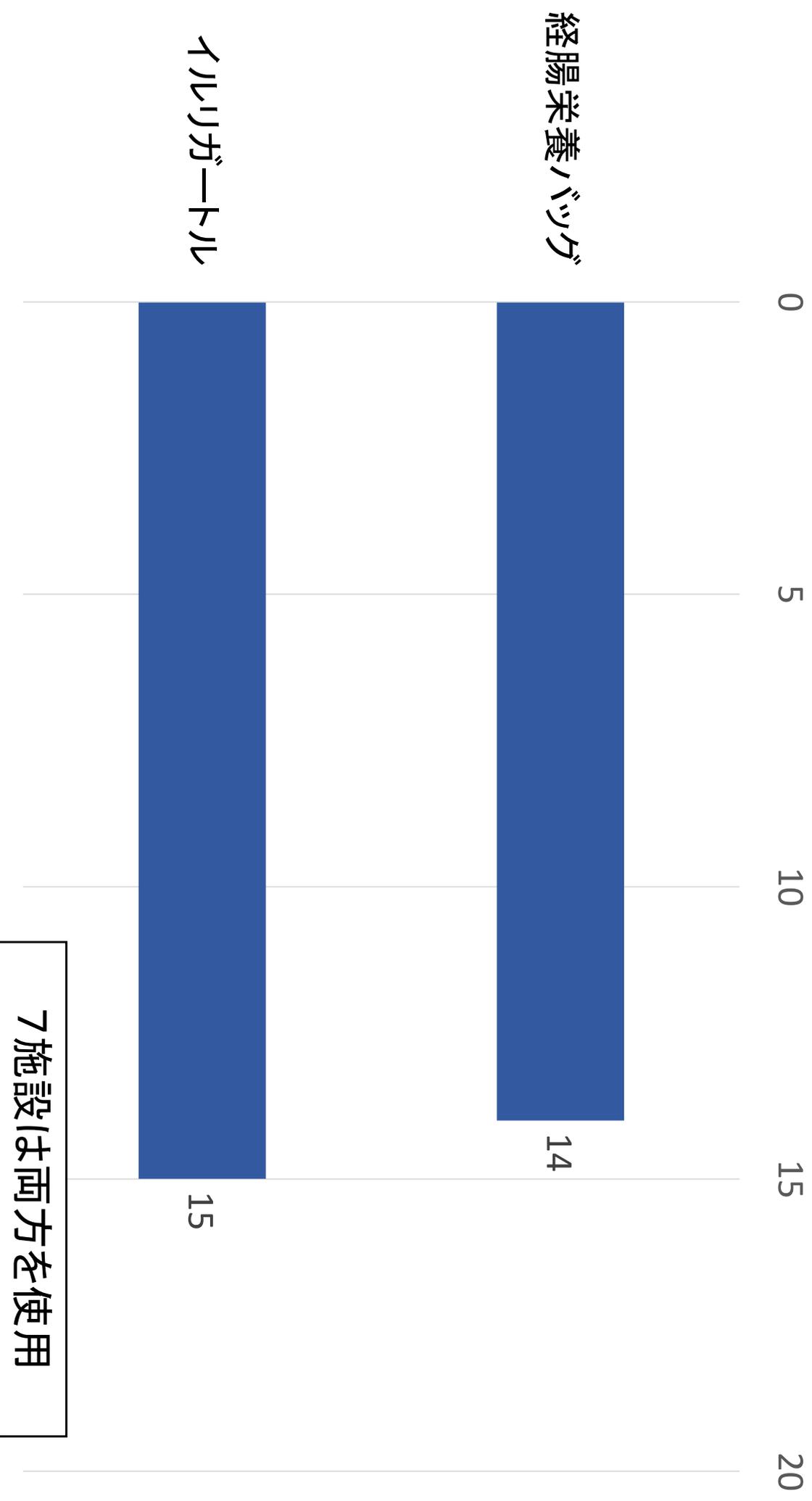
## 【その他】

- ・3〜4日に1回
- ・患者に応じて
- ・最大3日
- ・漏れたとき

# 栄養注入容器の種類について

(複数回答)

N=22

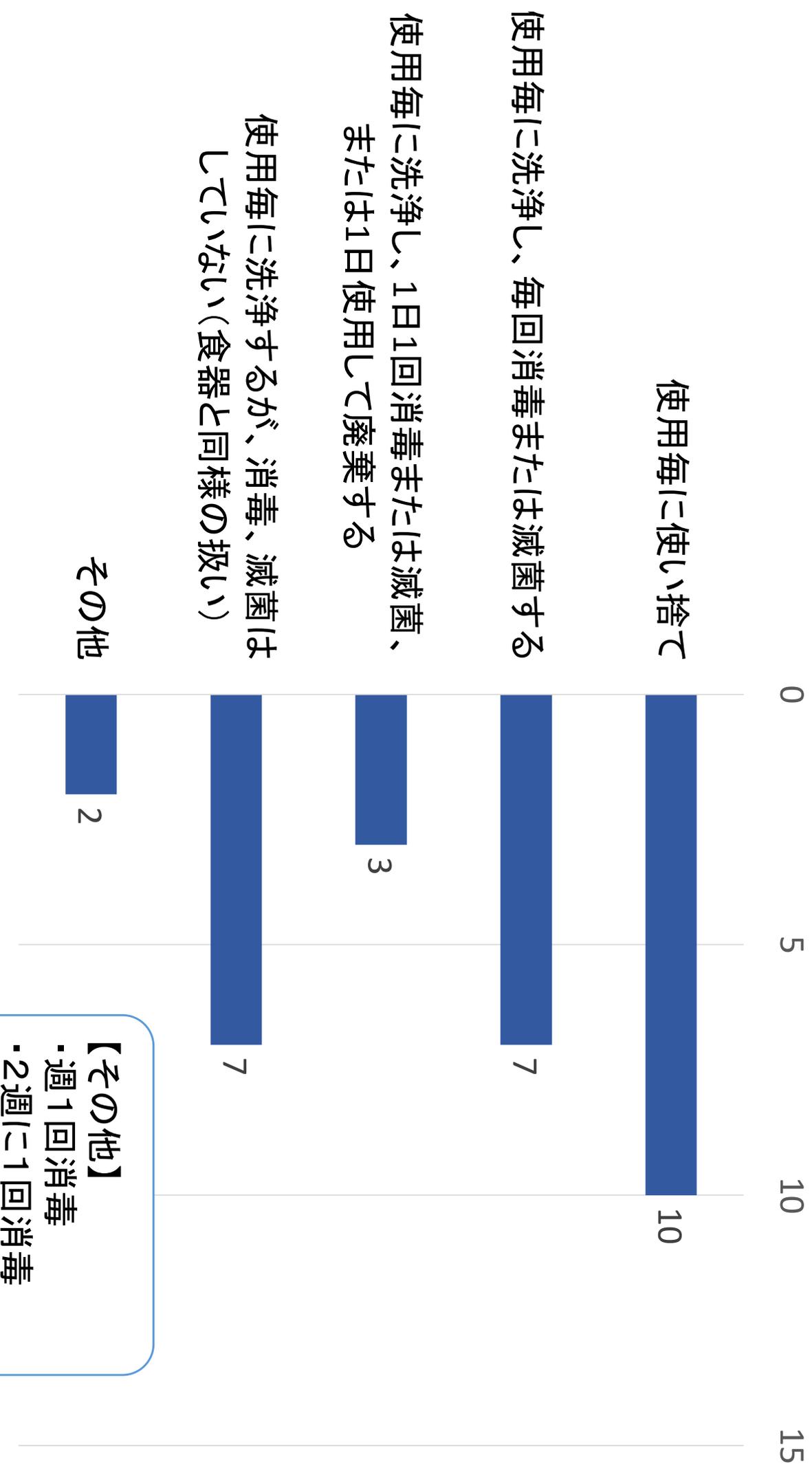


7施設は両方を使用

# 使用後の注入容器の管理について

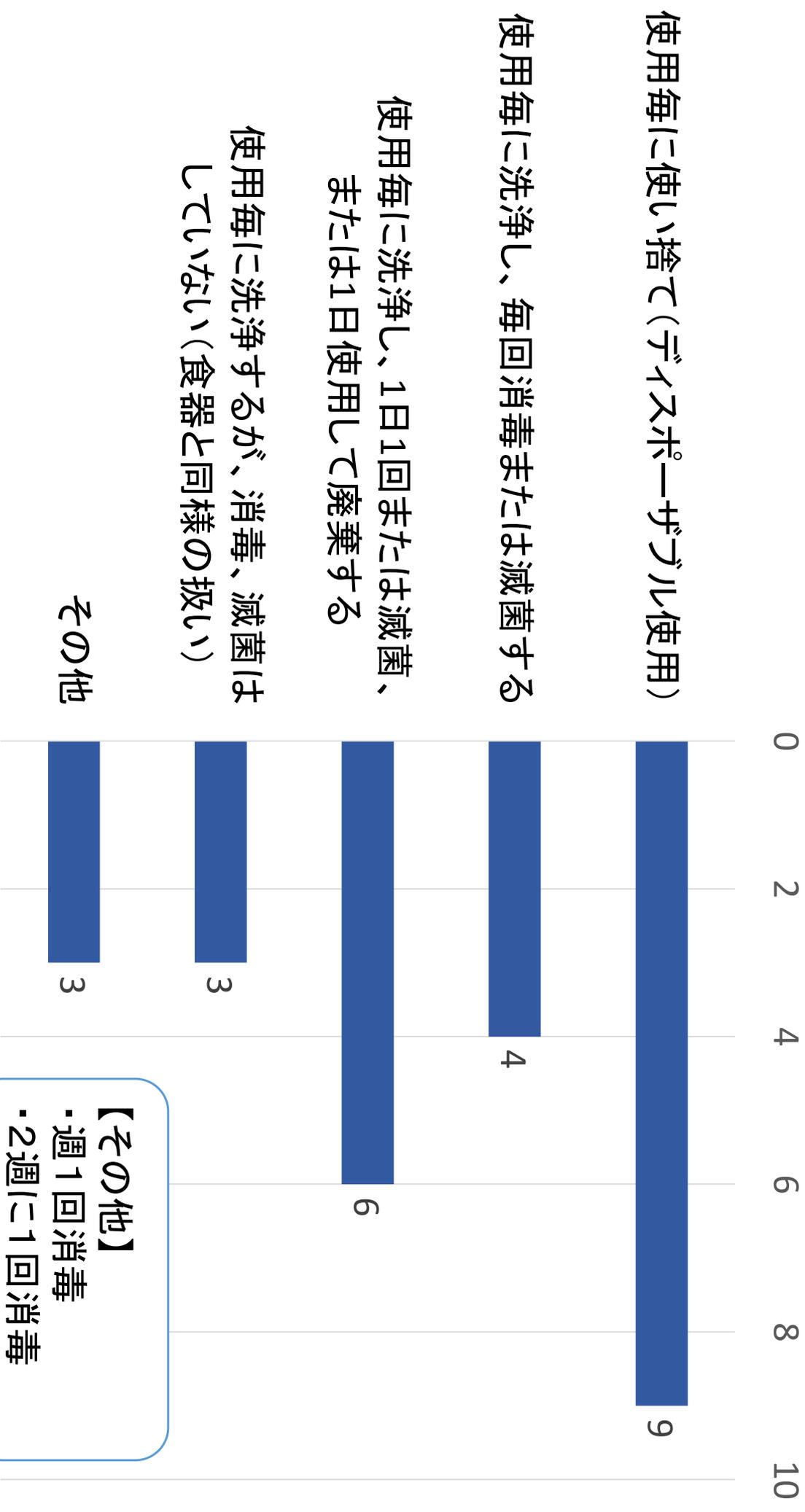
(複数回答)

N=22



# 使用後のカテーテルの管理について

N=22



# 白湯や薬などを注入するための

## 注入器（注射器）の管理について（複数回答）

N=22

0 2 4 6 8

使用毎に使い捨て（ディスプレイザグル使用） 0

使用毎に洗浄し、毎回消毒または滅菌する 7

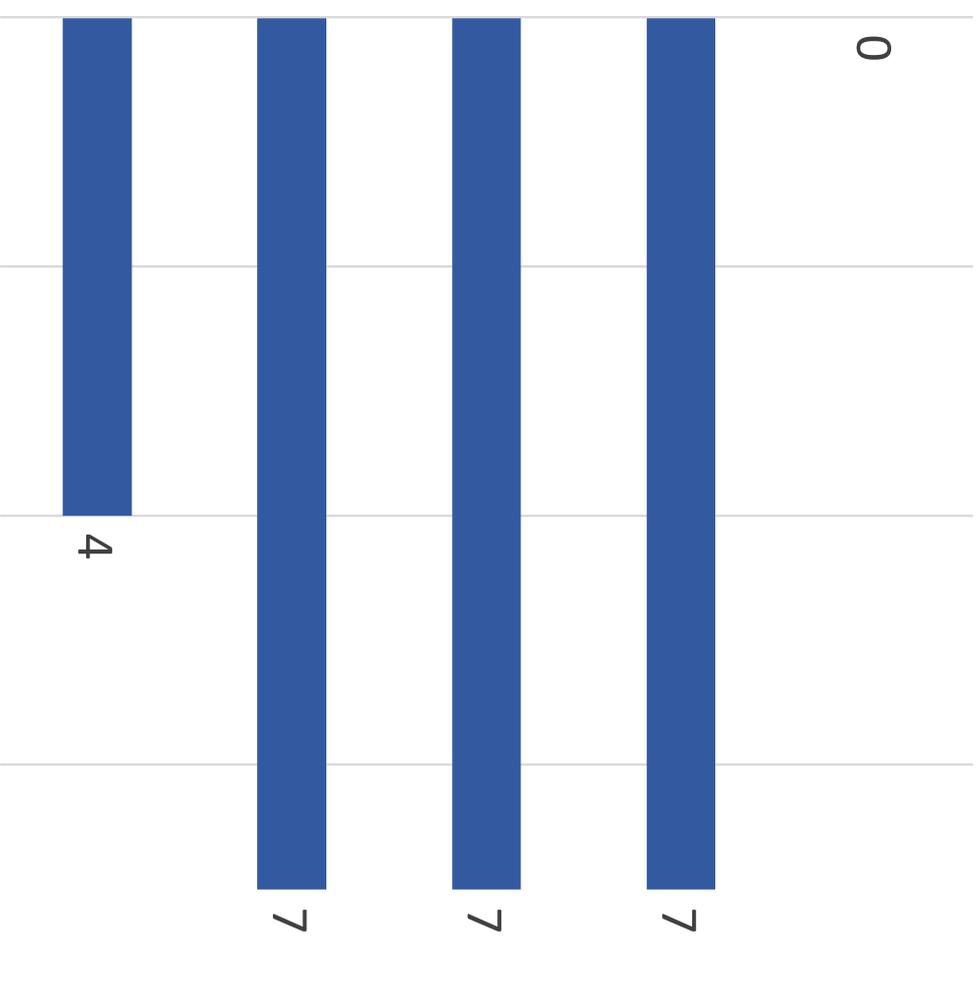
使用毎に洗浄し、1日1回または滅菌、  
または1日使用して廃棄する 7

使用毎に洗浄するが、消毒、滅菌は  
していない（食器と同様の扱い） 7

### 【その他】

- ・週1回消毒
- ・2週に1回消毒（交換）
- ・患者毎（不具合時に交換）

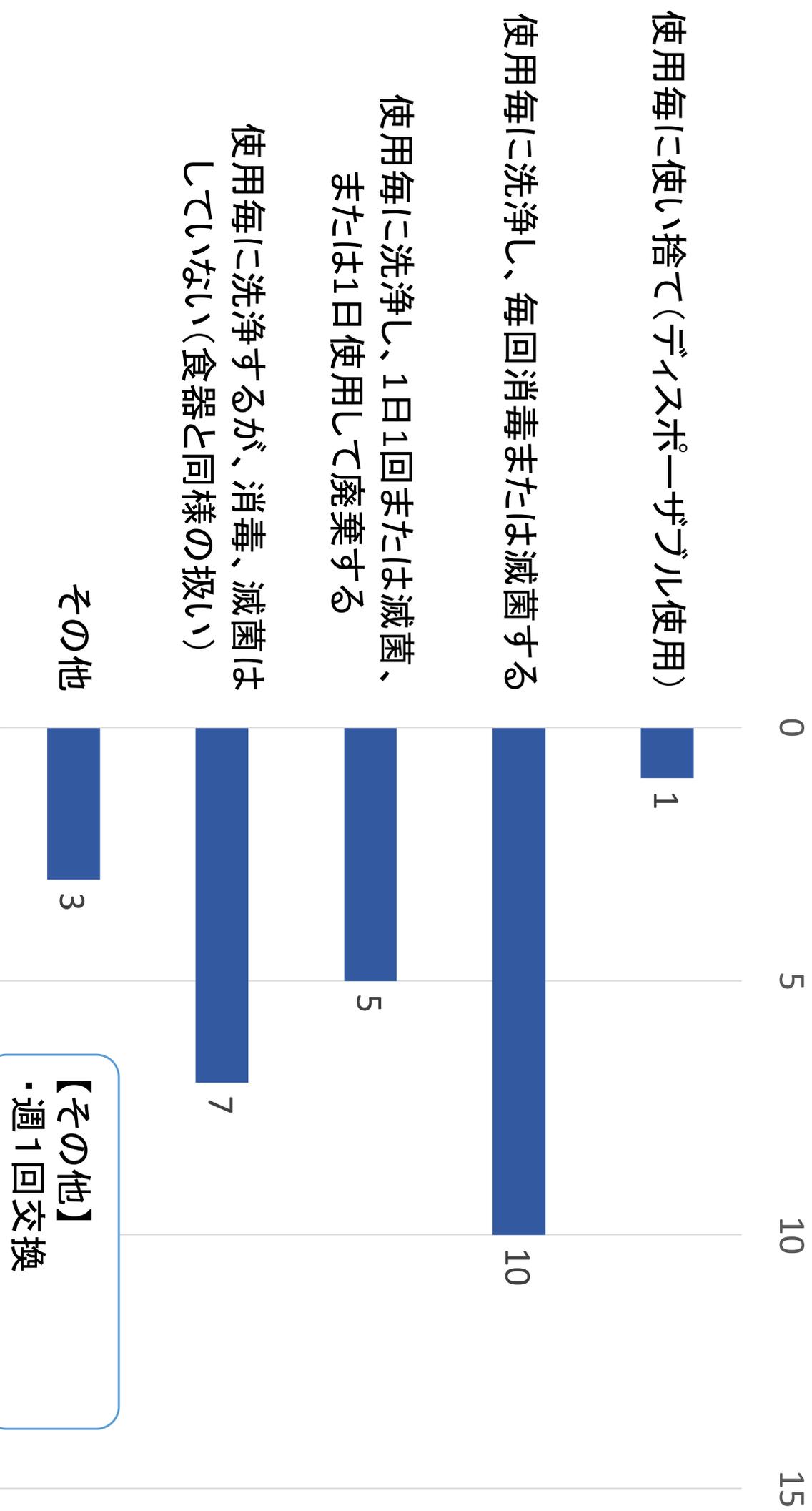
その他 4



# PEGIに使用する接続チューブの管理について

(複数回答)

N=22



【その他】  
・週1回交換